

ホテル・ブライダル

学年	科目名
1	レストランバンケットサービス
1	ソムリエ&バーテンダー
1	フロントサービス
1	ホテル総論
1	ホテル・ブライダル業界研究
1	ホテル英会話
1	TOEIC / 英検対策Ⅰ
1	TOEIC / 英検対策Ⅱ
1	ビジネスマナー
1	就職活動講座
1	コンピュータ
1	和のサービス
1	ブライダル総論
1	ブライダルセールス
1	ペン字
2	フロントオフィス
2	ホテル英会話
2	第二外国語（韓国・中国・フランス）
2	コミュニケーションイングリッシュ
2	Web広告戦略
2	HRS対策（筆記）
2	HRS対策（実技）
2	面接対策
2	就職活動講座
2	SPⅠ言語対策
2	SP非Ⅰ言語対策
2	セレモニープロデュースⅠ・Ⅱ

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科・夜間総合観光科選択	
科目名	レストランバンケットサービス				クラス	E・E3・Y
担当講師(フルネーム)	麻生 亮				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	レストランにおけるサービスの基本動作、知識を学ぶ HRS試験を意識した講義と実践を行う				授業形態	講義&演習
到達目標	企業実習にむけて料飲サービスの基礎を身に付ける					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	授業の目的と進め方・ノートの取り方 挨拶(意味・立礼・座例)立ち方・座り方・離着席の補助(実技) 歩き方(速度)・入店からゲスト・ホストを考慮した行動(実技)				
2回	料飲部門の概要	ホテルの分類 料飲部門と宴会部門(種類と内容)のサービスの違い シルバーウェアの基礎知識の習得と使用方法を学ぶ(実技)				
3回	レストランの概要	営業前・営業中・営業後 お皿の2枚・3枚持ちを学び持てる様になる(実技)				
4回	レストランサービス	溢さない水・ワインの注ぎ方を考え出来るようになる(実技) グラスの名称と用途を学ぶ 6つの基礎食品・食品の分類別特徴を学ぶ				
5回	レストランサービス	トレイの使用方法を学び実践で活用できるようになる(実技) 実技の振り返りと課題の抽出と克服 西洋料理に使用される主な食材:前菜～スープ(フランス語)				
6回	レストランサービス	水を注ぎ足さないタイミングを考え実践できるようになる(実技) テーブルナフキンの折り方を学ぶ 西洋料理に使用される主な食材:魚～肉(フランス語)				
7回	レストランサービス	ゲスト・ホストを考慮した料理提供とサービス雑音軽減を意識したパッシング(片づけ)(実技) 西洋料理に使用される主な食材:野菜(フランス語)				
8回	ドリンク	コーヒーについて学ぶ チューリンサービス(実技) 西洋料理に使用される主な食材:パスタ(イタリア語)・チーズ				
9回	ドリンク	紅茶について学ぶ 西洋料理に使用される主な調理方法を学ぶ				
10回	レストランサービス	トレイの使用方法(パッシング)(実技)				
11回	メニュー	歴史・諸規則・料理名・分類別構成 磁器と陶器の違い・ガラス容器				
12回	宴会サービス	宴会の種類と内容 宴会サービス				
13回	期末試験課題発表	ノートの整理と共有				
14回	期末試験	筆記試験(行動を言葉で表す)				
15回	前期まとめ	前期のおさらい 後期の学習内容				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル科・国際マネジメント科		
科目名	ソムリエ&バーテンダー				クラス	E・T	
担当講師(フルネーム)	水田 勇太				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	酒類に興味を持ってもらい、レストラン・バー業務に活かすこと。 現場での業務が円滑に行える、お客様との会話のツールにする。				授業形態	講義&演習	
到達目標	バー・ラウンジにおける接客、お酒の基礎知識また、基本習得						
使用テキスト	ホテルテキスト料飲Ⅱ バー・ラウンジ編						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	シラバス説明	前期講義概要、バー・ラウンジについて、ホスピタリティーとは					
2回	酒類の定義と分類	酒類の詳細					
3回	ワインの基礎知識	ワインの歴史、酒類					
4回	ワイン用ブドウについて	ワイン用ブドウ栽培、栽培地域、土壌について					
5回	スティルワインについて	スティルワインとは？ 醸造について					
6回	ワイン用ブドウ品種	ワイン用ブドウの種類と特徴。 ヴィンテージチャートの見方。					
7回	フランスワインについて	フランスワイン概要、 主要産地の特徴					
8回	フランスワインについて	フランスワイン概要、 主要産地の特徴					
9回	イタリア、ドイツワイン	イタリア、ドイツワインの特徴					
10回	その他ワイン産地	アメリカ、ニュージーランドなどのワインの特徴					
11回	ワインと料理の相性	ソムリエの役割、マリアージュ、ペアリングについて					
12回	ワインサービス実技	プレゼン、抜栓の練習					
13回	ワインサービス実技	スパークリング、白、赤ワインのサーブ。 ソー、パニエ、デカンタージュ、エアレーションについて 期末試験について					
14回	ワインサービス実技	ワインの表現、売上を上げるソムリエについて。 期末試験					
15回	前期まとめ	解答、復習					

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース	
科目名	フロントサービス				クラス	E
担当講師(フルネーム)	小西 翼				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	宿泊部門(ドアマン、ベルマン)業務の習得。また、それに関連する他部署の業務についての知識を学ぶ。				授業形態	講義&演習
到達目標	宿泊部門(ドアマン、ベルマン)と関連部署についての業務内容の理解と技術の習得。					
使用テキスト	ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 宿泊部門の業務	オリエンテーション…成績評価と授業スケジュールの説明 組織と業務 宿泊業務の概要と流れ				
2回	宿泊部門の業務	フロントサービスとは フロントサービススタッフの基本 各種施設				
3回	ドアマンの業務	ドアマン業務の概要 お客様の送迎				
4回	ドアマンの業務	お客様の送迎(実技)				
5回	ドアマンの業務	玄関周辺での業務 バレーサービス 案内業務				
6回	ベルマンの業務	ベルマンとは ベルマン業務の概要 ベルマンの身だしなみと心構え				
7回	ベルマンの業務	接客サービス チェックイン チェックイン(実技)				
8回	ベルマンの業務	チェックアウト 団体客への対応 ページング・ルームチェンジ				
9回	ベルマンの業務	ロビー管理 待機中の要点 ロビー周辺での業務について				
10回	ベルマンの業務	その他の業務について 他部門のヘルプ・代行 預かりものの取り扱い				
11回	ベルマンの業務	その他の業務について デリバリー業務、ドアオープン 宅配便の取り扱い				
12回	ベルマンの業務	その他の業務について タクシー、ハイヤー、リムジンバス 旗の取り扱い(掲揚・降納)				
13回	クローク係の業務	クローク係とは クロークルームの整理と準備 クローク業務の作業手順				
14回	前期授業のまとめ	前期授業の復習を行う				
15回	期末試験	前期期末試験を実施				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース	
科目名	ホテル総論				クラス	E
担当講師(フルネーム)	小西 翼				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ホテル全体の基礎知識を学び、ホテル産業への理解を深める。				授業形態	講義
到達目標	ホテル業の基礎知識や今後の展望を学び、企業実習や就職活動等に役立てる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 「ホテル」とは①	・前期の学習内容や評価方法について説明 ・ホテルの役割 ・宿泊部の職種と仕事				
2回	「ホテル」とは②	料飲部の職種と仕事				
3回	「ホテル」とは③	ホテル内のその他の職種と仕事				
4回	ホテルの種類 様々な経営・運営方法	様々なホテルの種類とその名称 ホテルはどのように運営されているのか ホテルの商品の特性				
5回	日本を代表する 歴史あるホテル①	日本が誇る『ホテル御三家』				
6回	日本を代表する 歴史あるホテル② 観光立国	日本が誇る『ホテル御三家』 日本が目指す「観光立国」とは…				
7回	旅館業法 客室の名前、眺望の名前 ホテルの魅力	ホテルに関わる法律 客室や、そこから見える眺望について 「朝食が美味しいホテルランキング」				
8回	ホテルに関わる偉人 専門用語①	昨今のホテルの基礎を築き上げた、伝説のホテルエタたち ホテルで働く上で知っておきたい専門用語を学ぶ				
9回	専門用語②	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
10回	専門用語③	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
11回	専門用語④	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
12回	宿泊約款 レピュテーションマネジメント	宿泊約款とは… 「レピュテーションマネジメント」とは…〇〇〇を管理すること！				
13回	ホテルの安全	日本のホテル史上最悪の人災から学ぶ				
14回	前期まとめ	前期の学習内容についてのまとめ、振り返り				
15回	期末試験	前期期末試験を実施				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル プライダル科	
科目名	ホテル プライダル業界研究				クラス	E
担当講師(フルネーム)	橋口 淳二				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ホテルやホスピタリティ産業に特化した講話を核とする。 業界に対しての学びと気づき知識を増やすレポート提出にて評価。				授業形態	講義
到達目標	ホスピタリティ業界で使える知識を取得できる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・レポート提出70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション		ホテル プライダル業界とは			
2回	この業界で働く意義		ホテル プライダル業界の階層			
3回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
4回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
5回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
6回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
7回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
8回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
9回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
10回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
11回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
12回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
13回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
14回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
15回	まとめ		夏季実習へ向けて			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科,国際ホテルマネジメント科,夜間総合観光課		
科目名	ホテル英会話				クラス	E,U,V	
担当講師(フルネーム)	加藤亜希、日高郁子、中牟田登喜枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ				授業形態	講義	
到達目標	ホテルでの基本的な業務対応を英語でできるようになる						
使用テキスト	ホテル英会話I 基礎編						
成績評価方法	・筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、筆記・会話テストについて 英語で自己紹介 ホテル英会話の特徴を知る					
2回	Lesson1 Greetings	ホテルの状況に応じた挨拶を知ろう					
3回	Lesson1 Greetings	ロールプレーで挨拶を身に着けよう 言い換え練習をする					
4回	Lesson2 Polite expressions	Lesson 1 復習テスト 丁寧な英語で注文取りの練習					
5回	Lesson2 Polite expressions	丁寧な英語で質問に答えたりお願いをしてみよう					
6回	Lesson2 Polite expressions	お客様の言われていることがわからない時の対処法					
7回	Lesson3 Expressing thanks and appology	Lesson 2復習テスト 感謝、謝罪の表現を学ぶ					
8回	Lesson3 Expressing thanks and appology	ロールプレーで感謝、謝罪表現を身に着けよう 言い換え練習をする					
9回	Lesson4 Expressing numbers	Lesson 3復習テスト 時間、営業時間の言い方を学ぶ					
10回	Lesson4 Expressing numbers	階数の表現 部屋番号の言い方					
11回	Lesson4 Expressing numbers	電話番号の言い方 金額の言い方					
12回	Lesson5 doorman	Lesson 4復習テスト ゲスト送迎時の表現					
13回	Lesson5 doorman	館内、ホテル近郊の案内表現					
14回	Lesson5 doorman	市内案内 Lesson 5復習テスト					
15回	前期まとめ	前期復習筆記テスト					

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・国際ビジネス・夜間総合観光科		
科目名	TOEIC I				クラス	EQNDY①	
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義	
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する						
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	Part1	授業の進め方、評価方法の説明 写真をチェックする 人物、風景と物、乗り物についての表現					
2回	Part2(2)	Yes/No疑問文 付加疑問文 平叙文					
3回	Part3(1)	Part3の攻略の基本を学ぶ 音のひっかけに注意する 練習問題					
4回	Part3(3)	設問を先に読む 図・イラスト問題を攻略する 選択肢を読む					
5回	Part4(2)	場所を問う問題 職業を問う問題 次の行動を問う問題					
6回	Part5(1)	Part5の攻略の基本を学ぶ 品詞問題 名詞の形と役割を理解する					
7回	Part5(3)	動詞の形と役割を理解する 時制 能動態と受動態					
8回	Part5(5)	代名詞 適切な格を判断する 可算名詞・不可算名詞					
9回	Part5(7)	Part5のまとめ 前置詞と接続詞					
10回	Part6(2)	「文挿入問題」の解き方を学ぶ 空所の前後の内容をリンクさせるキーワードに注意する 練習問題					
11回	Part7(2)	ウェブページ、用紙を読む 文脈を意識して読む 練習問題					
12回	模試	リスニング模試 Part1/Part2/Part3/Part4 答え合わせと解説					
13回	模試復習	リーディング 文法 読解					
14回	期末試験対策	語彙問題 文法問題 読解問題					
15回	IPテスト対策	リーディング対策 文法・語彙問題 読解問題					

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光科		
科目名	TOEIC II				クラス	EQNDY①	
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義	
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する						
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	Part2(1)	Part2の攻略の基本を学ぶ WH疑問文を聞きとる キーワードをとらえる					
2回	Part2(3)	「許可」「依頼」「提案」の応答の典型を覚える 音のひっかけに注意する 練習問題					
3回	Part3(2)	設問を先に読む 設問の意味を単純化する 選択肢を読む					
4回	Part4(1)	Part4の攻略の基本を学ぶ 設問の順番に沿ってヒントを聞きとる お知らせや電話のメッセージを聞く					
5回	Part4(3)	アナウンス・ツアー・トーク・スピーチ Listeningのまとめ					
6回	Part5(2)	品詞問題 形容詞の形と役割を理解する 副詞の形と役割を理解する					
7回	Part5(4)	準動詞の形と役割を理解する 不定詞・動名詞の練習問題 分詞の形と用法について理解する					
8回	Part5(6)	前置詞の用法について理解する 接続詞の用法について理解する 前置詞と接続詞の練習問題					
9回	Part6(1)	Part6の攻略の基本を学ぶ 設問を分類する 文法・語彙問題を解く					
10回	Part7(1)	Part7の攻略の基本を学ぶ 短い文章から取り組む クーポン、メモを読む					
11回	Part7(3)	広告、テキストメッセージを読む テキストメッセージは書き手の関係を整理して読む 時間を管理する					
12回	模試	リーディング Part5/Part6/Part7 答え合わせ					
13回	IPテスト対策	リスニング対策 よくある場面と設問 頻出語彙					
14回	期末試験	Part5/Part6/Part7 単語プリント					
15回	まとめと復習	期末試験のフィードバック 文法・語彙問題 読解問題					

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル、エアライン、鉄道、国際ビジネス、夜間総合観光科		
科目名	英検対策Ⅰ＆Ⅱ				クラス	EQNDYクラス	
担当講師(フルネーム)	平島千華、日高郁子、脇谷奈々、猪口明日香、加藤亜希				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	英検各級の語彙、文法についての解説等 注:各クラスで取得目標級が異なる為、授業内容や進度はそれぞれ異なる。				授業形態	講義	
到達目標	英検2025年度に合格できる力をつける。						
使用テキスト	2025年度版 英検過去6回全問題集(旺文社)						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
2回	過去問題①		長文問題、語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 作文指導(取得目標級により異なる) 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
3回	過去問題①		リスニング問題 英作文指導 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
4回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
5回	本試験		本試験の自己採点及び解説 自身の弱点研究 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
6回	二次試験対策		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
7回	二次試験対策		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
8回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
9回	過去問題②		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
10回	過去問題②		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
11回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
12回	過去問題③		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
13回	過去問題③		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
14回	期末試験対策		長文読解 英作文問題 リスニング問題				
15回	期末試験		前期授業総括 期末試験解説 前期総復習				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ビジネスマナー				クラス	E
担当講師(フルネーム)	池田 香織				実務経験	有(鉄道業界勤務歴)
授業概要(内容)	ビジネスマナーの必要性を学び、社会人としての心構えを習得する。				授業形態	講義
到達目標	ビジネスマナーを学ぶことで自分に自信を持つことができるようになる。					
使用テキスト	なし(プリント等)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	この授業の進め方 おじぎの基本 感じのよいあいさつ				
2回	働く意識	自分のキャリアを考える 働くことは生きること 仕事の基本となる8つの意識				
3回	ビジネスマナーの必要性	なぜビジネスマナーを学ぶのか 指示の受け方 報告・連絡・相談				
4回	聞き方の基本	聞くことの大切さを学ぶ				
5回	聞き方の基本	聞き方のポイント、効果的な質問の仕方				
6回	話し方の基本	ビジネスにふさわしい話し方				
7回	話し方の基本	ビジネスの場にふさわしいことばづかい				
8回	話し方の基本	スピーチをしてみよう				
9回	コミュニケーションの基本	円滑なコミュニケーションのために				
10回	来客対応	来客対応の流れ 面談の基本マナー				
11回	訪問のマナー	名刺交換と紹介の仕方 訪問の基本マナー				
12回	ビジネス文書の基本	ビジネス文書の役割と書き方 ビジネス文書の種類				
13回	情報収集とメディアの活用	新聞からの情報収集 気になるニュースを発表する				
14回	期末試験	授業内にて実施				
15回	まとめ	期末試験のフィードバックとまとめ				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル科	
科目名	就職活動講座				クラス	E
担当講師(フルネーム)	安部紀美江				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・就職試験に必要な自己分析や表現力の文章化を徹底して行う。				授業形態	講義
到達目標	・学生から社会人となるためのマナーやスキルを習得させ、職業人としての意識づけを行う。					
使用テキスト	・「専門学校生のための就職内定基本テキスト」 ・就職ノート ・オリジナルレジュメ					
成績評価方法	・プリント提出70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション		・前期授業内容の説明を行う。 ・各自プロフィールを記入し個別に質問をしていく。			
2回	就職活動へのアプローチ		・就職とは何か、なぜ働くのかを理解させ、社会人となる為の準備を自覚させる。 ・キャリア形成の重要性と社会や企業について考えさせる。 ・専門学校生の強みを認識させ、どのように発揮していくのかを考えさせる。			
3回	就職活動に必要な書類の書き方		・当校における就職活動の流れを説明する。 ・就職書の活用方法を教える。 ・就職活動に必要な書類や行動を説明する。			
4回	履歴書の書き方		・履歴書の当校における書き方を説明し実際に書いてみる。			
5回	職業を知る		・ホテルで働くとはどういう仕事をするのかを説明する。 ・ホテルの種類や日本におけるホテル業界の説明をする。			
6回	自分自身を知る		・自分自身をどの程度分かっているかの洗い出しをし自己PR作成への布石とする。 ・自分のライフスタイルとは何かを再認識させる。			
7回	自分自身を知る		・将来の夢や目標の設定が就職に必要であることを理解させる。			
8回	自己分析		・自己分析の意義を認識させ表現力へと転化させる。			
9回	自己分析		・自分の能力や適性を把握させる。			
10回	自己分析		・将来の夢や目標の設定が就職に必要であることを理解させる。			
11回	自己PRの作り方		・自分史の作成を通して自己PRの作成をしやすくしていく。 ・自己分析からPRできるものをピックアップし、肉付けする。 ・自分と業界の接点を認識させ、企業でどう活かせるのかを考える。			
12回	自己PRの作り方		・自己PRを書いてみよう。			
13回	志望動機の作り方		・志望動機作成に必要な文言や自己PRとの関連性について考えていく。			
14回	企業研究		・企業研究の重要性と企業研究シートの作成方法を学ぶ。 ・情報収集の必要性とその収集方法ができるようになる。 ・企業開催セミナー・説明会に参加する意味と就活への活用方法をわかるようになる。			
15回	完成品のチェック		・前期提出物のチェック			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル／ホテルイダルグローバル	
科目名	コンピュータ				クラス	E, E3
担当講師(フルネーム)	財津克宜				実務経験	有(IT業界勤務歴)
授業概要(内容)	パソコンの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる				授業形態	講義＆演習
到達目標	パソコンの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	・提出物・課題70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	パソコンの基本	パソコン各部の理解 (内部構成、USBアダプタや接続アダプタなど) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
2回	パソコンの基本	パソコンの基本操作、エクスプローラの使い方 (初期設定、フォルダ／ファイル構造、ファイルサイズ、コピーペースト、アクセス権など) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
3回	メール送受信	Eメールの仕組みと一般的な文例 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
4回	メール送受信	Webメールによる送受信 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
5回	よく使うソフトウェアの紹介	テキストエディタ さくらエディタのインストールと使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
6回	よく使うソフトウェアの紹介	各種システムのログインIDとパスワード ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
7回	よく使うソフトウェアの紹介 Google編	GoogleChromeの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
8回	よく使うソフトウェアの紹介 Google編	GoogleClassroomの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
9回	よく使うソフトウェアの紹介 Google編	GoogleMeetの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
10回	よく使うソフトウェアの紹介 Google編	GoogleDriveや共有フォルダの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
11回	よく使うソフトウェアの紹介 Google編	GoogleFormの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
12回	メール送受信	Outlookによる送受信(インストールと初期設定) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
13回	メール送受信	Outlookによる送受信 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
14回	メール送受信	スマホアプリからの送受信(インストールと初期設定) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、MicrosoftOffice、Googleツール演習を行う				
15回	コミュニケーションツール ／期末試験	仕事でよく使うその他のコミュニケーションツール ※期末試験				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	和のサービス				クラス	E・E3
担当講師(フルネーム)	田中君枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	日本を代表する旅館とその特徴について学ぶ 食材や日本の行事、和のルールなどについて幅広く学ぶ				授業形態	講義
到達目標	基本的な和の知識を身に着け、日本のならではの「おもてなし」を理解する					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	ホテルと旅館		ホテルと旅館、それぞれの歴史と仕事内容の違いを知る 人気のホテルや旅館を調べてみる			
2回	和食料理について		日本茶の種類について 和食のコース料理の流れ			
3回	和室の立ち振る舞い		お客様のお出迎え 和室のルールを知る			
4回	言葉遣い		美しい言葉遣い 業界用語			
5回	シーンに合わせた準備		和室の整え方 掛け軸に隠された意味を知る			
6回	法要		法要について 精進料理とは			
7回	お見合いと結納		お見合いについて 結納について			
8回	その他行事		家族行事 帯祝いや百日祝い、七五三など			
9回	食材について		旬の食材 ブランド食材 日本三大珍味			
10回	器・陶器について		和食を食べる際の器のマナー 日本三大陶磁器			
11回	日本ならではのサービス		外国人がにきて衝撃を受けた和のサービス 外国人が好む「和」			
12回	「おもてなし」文化のルーツ		日本のおもてなしが世界一と言われる理由 日本人には当たり前でも外国人には理解でないこと			
13回	外国人が好むお土産		珍しお土産やイマイチなお土産 配慮すべきお土産			
14回	まとめ		全体を通して「和のサービス」を復習			
15回	期末試験		期末試験実施			

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	ブライダル総論				クラス	E・E3
担当講師(フルネーム)	田中君枝				実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ブライダルについての基礎知識及び専門知識を説明・紹介する				授業形態	講義
到達目標	「結婚」また「ブライダル業界」について基本的な知識を理解する					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 結婚について	前期の学習内容・評価方法について説明 「結婚」とは、また、その歴史と現代の法律について 現代の結婚事情について				
2回	結婚が決まるまで	昔の出会い、現代の出会い プロポーズから婚約、結納や両家お顔合わせについて				
3回	結納	結納とお顔合わせのタイミング 結納品やその意味 六曜・六輝とは				
4回	挙式スタイル	キリスト教式・神前式・人前式・その他について メリット・デメリット				
5回	結婚式場を探す	式場タイプ 式場の検討時期や検討する内容について 決定のポイント				
6回	打合せとその内容	初回打合せの時期 打合せの内容やスケジュール 人気の手作りアイテムについて				
7回	招待状と席次表	招待客を決める際の考え方 招待客の席次表について 招待状を出す時期				
8回	披露宴について	披露宴とは 披露宴の内容や演出、その意味について				
9回	結婚式当日の流れ	挙式から披露宴、二次会 実際のタイムスケジュールを例として見る				
10回	衣装	女性の衣装、種類について 衣装の歴史と衣装に込められた意味 男性の衣装について				
11回	その他結婚式の形	フォト婚やマタニティー婚 プロデュース 会場に出されるアンケート用紙を記入してみる				
12回	結婚式の費用について	費用がかかる項目 予算の考え方 自分のプランを考えてみよう				
13回	前期のまとめ	前期授業のまとめと振り返り				
14回	期末試験	前期期末試験を実施				
15回	期末試験解説 業界について	前期期末試験の返却 → 解説 → 回収				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル, 国際ホテルマネジメント		
科目名	フロント・オフィス				クラス	A,T	
担当講師(フルネーム)	中牟田登喜枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホテル業界フロント経験者が実務経験をもとにフロントオフィス業務を解説				授業形態	講義	
到達目標	基本業務知識を身につけ、ホテル全体の流れを理解する						
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊I フロントオフィス編						
成績評価方法	・試験50% 実技・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション		授業内容、評価方法、実技について フロントオフィスの意義と役割 フロントオフィスの組織と業務				
2回	客室の種類		客室タイプ 料金システム				
3回	リザーベーション業務		予約業務の重要性 イールドマネジメント				
4回	リザーベーション業務		宿泊予約の種類 宿泊予約システム概要				
5回	リザーベーション業務		予約受付の流れ				
6回	リザーベーション業務		宿泊予約受付業務 ①電話予約の基本 ②キャンセルと変更 ③リザーベーションカード作製 ④キャンセルチャージ				
7回	リザーベーション業務		インターネット予約業務 宿泊予約におけるその他の業務				
8回	リザーベーション業務		通常予約の演習 ①				
9回	リザーベーション業務		通常予約の演習 ②				
10回	リザーベーション業務		予約変更、キャンセル演習				
11回	リザーベーション業務		予約、顧客情報更新				
12回	レセプション業務		レセプションサービス ルーム・アサインメント 接客マナー				
13回	レセプション業務		チェックインの手順 レジストレーションカード記入方法				
14回	レセプション業務		オーバーブッキングとダブルブッキングの対応方法 レイトチェンジとルームチェンジの処理方法				
15回	前期まとめ		前期項目の復習				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル科	
科目名	ホテル英会話				クラス	A
担当講師(フルネーム)	日高郁子・中牟田登喜枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ				授業形態	講義
到達目標	状況に応じて英語で対応できるようになる					
使用テキスト	ホテル英会話II 応用編					
成績評価方法	筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法説明 ホテル英会話1年の復習				
2回	Lesson 1 Reservation	宿泊予約の手順と英語表現				
3回	Lesson 1 Reservation	D1 第三者からの予約				
4回	Lesson 1 Reservation	D2 予約の変更 D3 取り消し D4 満室の対応				
5回	Lesson 2 Check in	Lesson 1 復習テスト チェックインの手順と英語表現				
6回	Lesson 2 Check in	D1延泊の申し入れ D2 ウォークイン D3 ルームチェンジ				
7回	Lesson 2 Check in	D4 カードキーの説明 D5 障がいをお持ちの方のチェックイン				
8回	Lesson 3 Hotel service	Lesson 2 復習テスト D3&D4 メツツセージ				
9回	Lesson 3 Hotel service	D5&D6 セーフティデポジットボックスの受け渡し				
10回	Lesson 3 Hotel service	D7、D8&D9 外貨両替				
11回	Lesson 3 Hotel service	D10&D11 遺失物の取り扱い D12 日本の土産				
12回	Lesson 4 Tour Information	Lesson 3 復習テスト D1 & D2 観光案内				
13回	Lesson 4 Tour Information	福岡の観光案内				
14回	Lesson 5 Check out	Lesson 4 復習テスト チェックアウトの手順と英語表現 現金支払いでのチェックアウトの復習				
15回	Lesson 5 Check out	D1クレジットカードでの支払い				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(前期)	学科	エアライン・ホテル・ブライダル・鉄道・夜間総合観光科口	
科目名	韓国語				クラス	QANZ
担当講師(フルネーム)	権京愛				実務経験	無
授業概要(内容)	教科書主体に文法を確実に身に付けさせ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、「読む、聞く、話す、書く」の4技能をまんべんなく学ばせる。				授業形態	講義&演習
到達目標	将来仕事で活用できるように会話練習を通してコミュニケーション能力を身につけさせることを目標とする。					
使用テキスト	韓国語の世界へ「入門編」(朝日出版)					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	文字と発音①	ハングル誕生の背景や韓国語の特徴を知ろう！ 単母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。				
2回	文字と発音②	半母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。 簡単な挨拶表現を覚え、授業中に使えるように練習する				
3回	文字と発音③	初声(平音)と発音の規則(有声音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をし、単語の意味を覚える。				
4回	文字と発音④	二重母音と発音の規則(連音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。				
5回	文字と発音⑤	初声(激音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。				
6回	文字と発音⑥	初声(濃音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。				
7回	終声(パッチム)	パッチムの仕組みを理解し、覚える。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。				
8回	かなのハングル表記	発音の規則(濃音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 ハングルで自分の名前を書く練習をする。 「곰 세마리」の歌と歌詞を覚える。				
9回	教室用語	パッチムを復習し、関連単語を覚える。 授業用語のフレーズを覚える。 クラスメートと会話練習をする。				
10回	体言文①	助詞「～은/는」 「～입니다/～입니까?」 クラスメートと会話練習をする。				
11回	体言文②	「～(이)라고 합니다」 自己紹介の練習をする。 復習問題を解く				
12回	体言文③	「激音化」と助詞「～이/가」 「～예요/～이에요?」 クラスメートと会話練習をする。				
13回	体言文④(否定文)	「～가/이 아니예요」 復習問題を解く 期末テスト対策				
14回	期末テスト	復習 期末テスト				
15回	まとめ	期末テストのフィードバック 文化紹介				

対象学年	1・2年共通	学期	通年	学科	ホテル・ブライダル、鉄道、エアライン科	
科目名	中国語				クラス	AMQクラス
担当講師(フルネーム)	青山 祐子				実務経験	無
授業概要(内容)	中国語の基礎的な発音・文法・単語を習得し、簡単な会話文について				授業形態	講義
到達目標	中国語の音読、語彙の使い方、文の表現しながら、業務上で使うリスニング能力と会話能力を高めることが目標です。					
使用テキスト	はじめまして！中国語(白水社)					
成績評価方法	・期末試験 50% 平常点(小テスト+発表 30% 授業態度+欠席回数等 20%) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	中国のについての理解	中国および中国語についての理解 教室の指示言葉 知って便利な呼称 ・ 知って便利な挨拶				
2回	中国語の発音	発音の練習(四声) 発音の練習(単母音) 発音の練習(唇音、舌尖音、舌根音、舌面音、そり舌音、舌歯音)				
3回	中国語の発音”母音” 声調の変化	発音の練習(重母音、鼻母音) 第3声+第3声→第2声+第3声などの練習 ※1回目小テスト				
4回	第1課校門で	1. 人称代名詞 2. 動詞”是”を使った文 3. ”吗”を使った疑問文				
5回	トレーニング1 第2課廊下で	4. 動詞述語文 5. 疑問詞疑問文(”什么” ・ ”谁”) 6. 省略疑問文 ◇人の呼び方				
6回	トレーニング2 第3課キャンパスで	7. 指示代名詞 8. 形容詞述語文 9. ” ~的 ”				
7回	トレーニング3 第4課携帯を見ながら	10. 語気助詞”吧” 11. 所有を表わす”有” 12. 反復疑問文				
8回	トレーニング4	13. 数 詞 ※2回目小テスト				
9回	第5課学生食堂で	14. 場所を表わす代名詞 15. 存在を表わす”有”				
10回	トレーニング5	16. 副詞”也”と”都” 17. 二重目的語文 ◇方位詞				
11回	第6課王先生の研究室で	18. 動詞”在” 19. 動詞の重ね型 20. 時を表わす語の位置 ◇時を表わす語(1)				
12回	トレーニング6 第7課コンビニで	21. 量 詞 22. 実現・完了を表わす”了” 23. 助動詞”想” ◇”几”と”多少”				
13回	トレーニング7 前期総復習	今まで勉強した内容についてのおさらい				
14回	期末テスト	自己紹介の表現				
15回	業務上で使う会話練習	現場で実際に使う会話練習				

対象学年	2・3年共通	学期	通年	学科	ホテルブライダル科	
科目名	フランス語				クラス	A・A3
担当講師(フルネーム)	アルティリ・ルカ ジョアン				実務経験	無
授業概要(内容)	フランス語での挨拶から、簡単な自己紹介・フランス語での旅行のために、「何・どこ・いつ」などの質問と答え方まで。				授業形態	講義
到達目標	主に、皆さんが楽しく色んな勉強をしながら、フランスの文化を学ぶ。					
使用テキスト	Pascal au Japon & Spirale					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Bonjour!	授業の流れの説明した上でフランスの文化等についてQ&A Bonjour! Je suis Nicolas. Je suis Français. J'aime le Japon. Etre動詞 / Lesson 1				
2回	自己紹介	自己紹介 J'habite à Fukuoka. Je travaille dans une école. -ER動詞 / Pascal 2				
3回	持っているもの・気分	私は何々を持ちます。私はお腹空いた。 J'ai une voiture. J'ai faim. Avoir動詞 / Lesson 3				
4回	趣味について	～が好きです。～好きですか？ J'aime la musique. Tu aimes la musique? Aimer動詞 / Lesson 4 / ミニテスト				
5回	パリ、フランスへ	パリに行きたいです。～見に行きたいです。Vouloir動詞 パリ・フランスについて何を興味あるかを話す。 Je veux aller à Paris. Je veux visiter le Louvre. テスト1回～4回				
6回	人の話	彼・彼女はだれですか？ / Qui c'est ? 仕事を覚えるためロールプレイ Lesson 5				
7回	誘い方	～しませんか？ Tu ne veux pas ... ? ～出来ますか？ Tu peux ... ? Pouvoir動詞 / Lesson 6				
8回	気持ち	お元気ですか？ Je vais bien. J'ai faim. J'ai soif. Aller 動詞 (Avoir・Etre動詞の復習) Lesson 7				
9回	場所や天気	～はどこですか？ 前・後ろ・隣など。 Où est ~ ? C'est devant, derrière, à Faire 動詞 Lesson 8				
10回	家族・形容詞	5回～9回 テスト 大城・小さい・男性名詞・女性名詞 Lesson 9				
11回	数字・歳・時間	何歳ですか？いくらですか？ Tu as quel âge? C'est combien? 質問の作り方 Lesson 10				
12回	質問	どこ・いからの復習・ いつ・どうやって・なぜ・何時 -IR動詞 (Finir, Partir...) Lesson 11 + ミニテスト				
13回	質問ロールプレイ	皆でロールプレイ Comment tu t'appelles? Qu'est-ce que tu aimes? Lesson 12 + 試験の練習				
14回	試験	授業内で試験				
15回	パリを感じる	映画で文化を勉強する: Amélie				

対象学年	2・3年共通	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	コミュニケーションイングリッシュ				クラス	A・A3
担当講師(フルネーム)	久保田 博子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	日常生活で使う語彙や会話表現を学び オンラインレッスンで実践する				授業形態	講義&演習
到達目標	学んだ英語を日常生活やホテル業界での接客に活かせるようにする					
使用テキスト	予習・復習プリント					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価70% 平常点30%(出席点+スキル別トレーニング) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	日常英会話 基礎編	Lesson1 初対面①				
2回	日常英会話 基礎編	Lesson2 初対面②				
3回	日常英会話 基礎編	Lesson3 自己紹介・質問①				
4回	日常英会話 基礎編	Lesson4 自己紹介・質問②				
5回	日常英会話 基礎編	Lesson5 日常のあいさつ①				
6回	日常英会話 基礎編	Lesson6 日常のあいさつ②				
7回	日常英会話 基礎編	Lesson7 聞き返し・つなぎ				
8回	日常英会話 基礎編	Lesson8 英語について				
9回	日常英会話 基礎編	Lesson9 あいづち				
10回	日常英会話 基礎編	Lesson10 お礼				
11回	日常英会話 基礎編	Lesson11 感想①				
12回	日常英会話 基礎編	Lesson12 感想②				
13回	日常英会話 基礎編	Lesson13 ほめる①				
14回	日常英会話 基礎編	Lesson14 ほめる②				
15回	日常英会話 基礎編	Lesson15 気づかう				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル 科	
科目名	WEB広告戦略				クラス	A
担当講師(フルネーム)	乙 咩 清美				実務経験	有(通信業界勤務歴)
授業概要(内容)	デザインの基礎を知り、様々なコンテンツ作りを目指す。 Excelを使って、データの集計や報告書などの練習をする。				授業形態	講義&演習
到達目標	1年で学習したOffice基礎やWeb・クラウドなどを再確認しながら、集客力のあるかっこいいコンテンツができるようになる					
使用テキスト	配布資料やスライドなどを使用					
成績評価方法	・提出課題50% 小テスト20% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 文字列の配置によるデザイン、余白のとり方 練習				
2回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 文字列の配置によるデザイン、余白のとり方 課題作成				
3回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 写真が主役のデザイン、トリミング 練習				
4回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 写真が主役のデザイン 課題作成				
5回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 文字と写真の応用デザイン 練習				
6回	デザイン基礎とチラシ作成	基本的なデザインを学ぶ 文字と写真の応用デザイン、画像とベタのバランス、複数の画像の配置 課題作成				
7回	Excel応用	Excel基礎の復習 集計関数の学習 データベース機能の学習				
8回	Excel応用	データを集計して、表やグラフなどの作成 表やグラフ・画像以外に、データを解説したテキストも含めた報告書作成				
9回	Excel応用	データを集計して、表やグラフなどの作成 表やグラフ・画像以外に、データを解説したテキストも含めた報告書作成				
10回	Excel応用	小テスト実施				
11回	PowerPoint基礎	PowerPointの機能と基本操作				
12回	PowerPoint課題作成	PowerPointで動画作成				
13回	PowerPoint課題作成	PowerPointで動画作成				
14回	PowerPoint課題作成	PowerPointで動画作成				
15回	発表					

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル・3年グローバルコース	
科目名	HRS対策(筆記)				クラス	A・A3
担当講師(フルネーム)	田中君枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	HRS試験対策に必要な知識を学び過去問を参考に試験対策を行う				授業形態	講義
到達目標	HRS筆記試験合格					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	第一章 食材・料飲の基礎知識	6つの基礎食品を知る 食品の分類別特徴を学ぶ 過去問題を解く				
2回	第一章 食材・料飲の基礎知識	西洋料理に使用される主な食材を知る フルコースの流れとそのポイントについて 過去問題を解く				
3回	第一章 食材・料飲の基礎知識	西洋料理の食事容器と備品について 銀食器の取り扱いについて 過去問題を解く				
4回	第四章 食文化	食事の国際習慣について プロトコールの歴史について 過去問題を解く				
5回	第七章 食品衛生及び公衆衛生	食品衛生及び公衆衛生について 食中毒の分類、発生の状況をしる 過去問題を解く				
6回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
7回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
8回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
9回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
10回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
11回	ミニテスト	本番を想定した問題を解く 真偽減点方式により採点				
12回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
13回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
14回	過去問題	過去問題を解く 答え合わせ				
15回	期末試験	期末試験 真偽減点方式にて採点				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース		
科目名	HRS対策(実技)				クラス	A・A3	
担当講師(フルネーム)	小西 翼				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	HRS試験合格のために必要な技術を向上させる。 過去の課題を参考に試験対策を行う。				授業形態	実技	
到達目標	レストランサービス技能検定3級に合格する。						
使用テキスト	プリントにて対応						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ	授業内容					
1回	オリエンテーション	評価方法の説明、『国家資格』についての説明 備品のセッティングと片付けについて ロールプレイ(作業開始⇒お迎え⇒席へのご案内⇒メニューの提示⇒料理のお勧め)					
2回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(水のサービス⇒コーヒーのサービス⇒オーダーテイク⇒ジュースのサービス) 整理整頓					
3回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(パンのサービス⇒卵料理のサービス⇒食器下げ) 整理整頓					
4回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(お見送り⇒テーブル上の片付け⇒リセット⇒作業終了) 整理整頓					
5回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓					
6回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓					
7回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓					
8回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 ※BFサービスの習得が早い学生はランチサービスの練習を開始 整理整頓					
9回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓					
10回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓					
11回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓					
12回	期末テストに向けて	セッティング(BF) 課題範囲の発表・通し練習 整理整頓					
13回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓					
14回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓					
15回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓					

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	英語面接対策				クラス	A
担当講師(フルネーム)	中牟田登喜枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	英語面接の基礎知識、面接を成功させるためのテクニックを学ぶ				授業形態	講義
到達目標	実践で使える自分用のシュミレーションパターンを作成、暗記する					
使用テキスト	プリント配布					
成績評価方法	※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	仕事的话题を膨らませよう		志望動機 将来の夢			
2回	面接実践		模擬面接で、英語の質疑応答を体験			
3回	面接実践		模擬面接で、英語の質疑応答を体験			
4回	スピーチ発表		自己PRスピーチをクラスの皆の前で発表する			

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	面接対策				クラス	A
担当講師(フルネーム)	安部紀美江・橋本美智子				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・受験企業の内定を勝ち取るため、ロールプレイングを徹底させる。				授業形態	講義
到達目標	・志望する企業への内定を勝ち取る。					
使用テキスト	・オリジナルレジュメ					
成績評価方法	・プリント提出50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	・前期授業内容の説明を行う。 ・自身で自己評価を行い問題点洗い出しを行う。				
2回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
3回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
4回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
5回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
6回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
7回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
8回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
9回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
10回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
11回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
12回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
13回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
14回	面接練習	・面接の種類別に面接練習を行う。 ・内定者は未定者のフォローを行う。				
15回	プリントチェック	・提出物と授業態度によって評価を行う。				

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	就職活動講座				クラス	A
担当講師(フルネーム)	安部紀美江				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・受験企業の絞り込みと企業研究の充実を図り、面接対策のフォローアップをする。 ・内定後の処し方と入社後に最低限必要な知識を身につける。				授業形態	講義
到達目標	志望する企業への内定を勝ち取る。					
使用テキスト	・「専門学校生のための就職内定基本テキスト」 ・就職ノート ・オリジナルレジュメ					
成績評価方法	・プリント提出70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	・現在の就職活動状況を把握する。 ・自分自身の問題点の洗い出しを行い弱点を見つける。 ・前期授業内容及び授業時間内ルールの説明				
2回	自己PR	・冬の実習での失敗や成果の具体的な内容を拾い上げる。 ・実習体験を使った新しい自己PRを作成する。 ・バリエーション豊富な自己PRを作成してみる。				
3回	面接対策	・面接の形式や種類を学び対応策を考える。 ・面接の受け答えチェックポイントを学ぶ。				
4回	受験企業の研究シート作成	・受験企業の研究シートの充実を図り、どのような質問にも答えられるようにする。				
5回	受験企業の研究シート作成	・受験企業の研究シートの充実を図り、どのような質問にも答えられるようにする。				
6回	受験企業の志望動機作成	・受験企業の志望動機を完成させる。				
7回	企業研究・面接対策	・受験企業の自己PRならびに志望動機の完成品を作成し再度精査する。 ・個々人の状況に応じた疑問や質問に対して答えていく。				
8回	企業研究・面接対策	・現状の個別活動状況中間報告を行い、それぞれが抱える問題点の洗い出しを行う。				
9回	内定後にすること	・内定とは何かを説明し企業人としての第一歩の自覚を促す。 ・内定後の学校生活が入社に関係してくることの確認をさせ規律を守らせる。 ・就業規則とは何かを知らしめ企業内での言動について考えさせる。				
10回	企業研究・面接対策	・内定者と未定者とは分け、内定者にはプリントを配布し作成させる。 ・内定未定者に対し個別指導を行う。				
11回	企業研究・面接対策	・内定者と未定者とは分け、内定者にはプリントを配布し作成させる。 ・内定未定者に対し個別指導を行う。				
12回	企業研究・面接対策	・内定者と未定者とは分け、内定者にはプリントを配布し作成させる。 ・内定未定者に対し個別指導を行う。				
13回	企業研究・面接対策	・内定者と未定者とは分け、内定者にはプリントを配布し作成させる。 ・内定未定者に対し個別指導を行う。				
14回	入社後に必要なこと	・就業規則とは何か、どう守っていくかを知らしめる。 ・組織について最小限の知識を身に付ける。				
15回	前期提出物の確認	・自分自身の給料を計算してみよう。 ・前期提出物のチェック				

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	SPI言語対策				クラス	A・A3
担当講師(フルネーム)	山本真美				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職試験の筆記分野(SPI言語、一般常識、時事問題など)対策				授業形態	講義
到達目標	WEBテスト、適性検査、時事問題などにも対応できるように実力をつける					
使用テキスト	朝日キーワード就職2025最新時事問題＆一般常識					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	必ず復習する	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 毎回テストを実施し解答と解説をします。解けなかった問題は必ず見直す 残りの時間は、時事問題用語解説、新聞コラムに取り組む				
2回	情報を分析する	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 先輩たちの受験報告書を活用していますか？各企業の試験問題の傾向がわかります				
3回	最新のニュース	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 試験当日は特に最新のニュースチェックを忘れずに				
4回	漢検二級レベル	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 就職試験にかかわらず、漢字は私たちの生活に欠かせません。漢検二級レベルを目指します				
5回	はじめにてあわてない	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 見慣れない問題がでることがあります。落ち着いて解きます				
6回	範囲を絞る	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 範囲を絞って、その分野をマスターする。達成感の積み重ねが大事				
7回	時間配分を考える	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 解答時間は足りていますか？紙の試験問題の場合、解く前に試験問題の量のチェックも忘れずに				
8回	ニュースを読む	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ニュースの「なぜ？」を考える				
9回	自分の意見を考える	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ニュースの「なぜ？」から自分の意見を考える				
10回	意見交換をする	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ニュースを読んで相手の考えを聞く				
11回	SDGsを知る①	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ・時事問題:SDGsを知る①SDGsとは？				
12回	SDGsを知る②	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ・時事問題:SDGsを知る②17の目標				
13回	SDGsを知る③	・テスト(解答と解説)、時事問題用語解説 ・時事問題:SDGsを知る③2024年度の達成度				
14回	SDGsレポート作成	・「私達が実行するSDGs」レポート①				
15回	前期期末試験	・前期期末試験(30分) ・「私達が実行するSDGs」レポート②				

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	SPI非言語対策				クラス	A・A3
担当講師(フルネーム)	榎木田裕夫				実務経験	無
授業概要(内容)	SPIは企業がおこなう就職試験です、授業では非言語(数学系)の得点差がつきやすい計算問題や様々な論理問題を解きます。				授業形態	講義
到達目標	SPI、玉手箱、SCOAなどの採用試験が解ける計算力や論理的思考能力を身につける。					
使用テキスト	SPI基本問題集(大和書房)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Webtテスト対策1	WEBテスト(玉手箱) 計算問題中心の四則逆算、図表の読み取り問題を解く				
2回	Webテスト対策2	WEBテスト(玉手箱) 四則逆算の応用問題、表の空欄の読み取り問題を解く				
3回	組み合わせの問題1	組み合わせの基本問題を解き、その考え方を習得する				
4回	組み合わせの問題2	組み合わせの標準問題を解く				
5回	確率の問題1	確率とはある条件下で事象が起こる割合をもとめるものです。基本問題を解く				
6回	確率の問題2	確率の標準問題から応用問題を解く				
7回	金銭に関する問題	精算を求める問題、分割を求める問題を解く				
8回	割合の問題	仕事算の問題を解く				
9回	推論の問題1	推論(正誤)(位置)の問題を解く				
10回	推論の問題2	推論(順序)(平均)の問題を解く				
11回	資料の読み取り問題1	表やグラフの資料全体の傾向を捉え、素早く計算する力をつける				
12回	資料の読み取り問題2	グラフから変化の傾向をつかみ項目ごとに丁寧に計算する				
13回	モノの流れと比率の問題	比率を使って問題を解く				
14回	図形問題	図形の問題を解く				
15回	前期試験	前期試験、前期のまとめ				

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース	
科目名	セレモニープロデュースⅠ・Ⅱ				クラス	A
担当講師(フルネーム)	小西 翼				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	「ホテル・ブライダルフェア」に向けて、企画から当日運営までを全員でプロデュースする。				授業形態	講義
到達目標	8月3日(日)実施の「ホテル・ブライダルフェア」を成功させる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・平常点(提出物、日頃の取り組み等)50%、本番当日の活動50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	イントロデュース	授業の進め方、成績評価方法 「ホテル・ブライダルフェア」に向けての流れ				
2回	テーマ決め	どのようなフェアにするか話し合い テーマを持ち寄りプレゼンテーション				
3回	テーマ決め	テーマに合わせたイベントを考える 個人プレゼンテーション				
4回	実施内容決め	当日実施するものを決める 実施にあたりどのような役割が必要か話し合う				
5回	役割分担決め	前日までの準備と当日、分けて役割分担 チーム編成				
6回	チームごとに作業	必要な備品のピックアップ 予算を考えつつコストパフォーマンスを意識した備品の選定				
7回	チームごとに作業	プレゼンテーションⅠのはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーションⅡの終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる				
8回	チームごとに作業	プレゼンテーションⅠのはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーションⅡの終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる				
9回	チームごとに作業	プレゼンテーションⅠのはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーションⅡの終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる				
10回	チームごとに作業	プレゼンテーションⅠのはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーションⅡの終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる				
11回	チームごとに作業	プレゼンテーションⅠのはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーションⅡの終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる				
12回	チームごとに作業	この時間までに必要な備品はすべて購入しておくこと (当日に必要な食材などは除く)				
13回	本番に向けて	リハーサル準備 今回のリハーサルに向けての事前打ち合わせ				
14回	本番に向けて	当日と同じ状況でリハーサル 時間配分、改善点をチェック				
15回	本番に向けて	前回のリハーサルを受けての微調整 最終打ち合わせ				